

第 116 回 スターキャット放送番組審議会議事録

■日 時

2023 年 12 月 14 日（木）

■場 所

スターキャット 伏見ミリオン座 4 階 会議室

■委 員

栗原康行委員、森本曜子委員、酒井真由実委員、山田隆行委員

■議 題

- ・ 前回のご意見振り返り
- ・ 2023 年 4 月～9 月における主な取り組み番組の報告
- ・ 2023 年 4 月～9 月における訂正・取消し放送およびお客様の声の報告
- ・ 「SDG s ミライ Program」について審議

■審議対象番組「SDG s ミライ Program」について

番組概要

企業や団体が取り組む SDG s 活動を紹介する番組。

各社の取り組みを知ることで、視聴者に新しい気付きや、行動へ繋がることをコンセプトに 2022 年 9 月より放送を開始。毎月 2 本制作。5 分番組。

委員の皆様からのご意見

- ・ 毎月 2 本制作と量産されているなど、自身も経験があるだけに作業の大変さが分かるが、反面やりがいもあろうかと思う。
- ・ 丸繁製菓の食べられる容器紹介回（#23）が特に良かった。多くの人が集まり食べ歩きをする祭事などでゴミ廃棄が社会問題になっている。食べられる容器というのはゴミが出ずに、直接的に環境に良く、活動が広まると良い。
- ・ 番組尺 5 分が非常に良い。見やすいと感じた。
- ・ コンパクトに分かりやすく構成されている。興味を持って最後まで見られた。
- ・ 番組冒頭で SDG s 目標の分かりやすい紹介シーンもあり良かった。
- ・ 「こんな企業が SDG s 活動をやっていたんだ」という、各企業の SDG s 活動を知れる機会になった。
- ・ 取材先を探すのは大変だと思うが、番組で紹介することで企業イメージがあがり、何を

やっている会社かが良く分かるので、取材先企業側にもメリットがあるのではないか。

- ・女性ナビゲーターの喋りが上手。滑舌が良く、話にメリハリがあり好感が持てる。
- ・SDGsの取り組み事例が沢山あることに驚いた。
- ・一般の方にSDGs取り組みへのアイデアを募集して、スターキャットが企業とマッチングをするような企画を考えてはどうか。
- ・放送時間（19:55～）が親子で見られる、ちょうど良い編成時間であると感じた。
- ・企業の取り組みを番組で紹介することは、各企業の方々のモチベーションにも繋がる素晴らしいことだと感じた。
- ・SDGs活動は企業として利益を出すのは難しいことだと思うが、会社の価値を高めることに繋がるので、番組で紹介することは進めてほしい。
- ・愛知県立名古屋聾学校（#25）は活動内容のみならず、障がいのある方が一生懸命取り組んでいる姿を応援することも含めスポットを当てたのは良かった。
- ・名古屋市立大学（#17）、金城学院大学（#24）の事例も見た。子供たち、学生たちにスポットを当てることで、よりマインドが高まって、将来的に就職した際に新しく芽を出していくことに繋がる期待感がある。他の高校、大学にもスポットを当ててもらいたい。
- ・取材先を選ぶ苦勞が窺い知れる。頑張ってもらいたい。

以上